

☑ 平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報																			
位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。																			
事務事業名	ふれあいサポート事業費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	一般会計			款	2	項	1	目	10	事業	2
担当部	市民生活部	担当課	市民課		担当係	市民総合相談室	係	作成者	齊藤 厚子	内線(電話番号)	1131	シート作成日	H30.10.24	部長決裁日	H30.10.24				
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 : )				根拠法令及び市条例等		<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 : ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 : ) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 : 常総市ふれあいサポーターの設置及び運営に関する規則・常総市ふれあいサポート事業補助金交付要綱・常総市ふれあいサポーター報奨金支給要綱)												

2 事務事業の目的																			
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																			
現状課題	少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために男女の出会いの機会の提供や支援、結婚相談を実施している。常総市では、委嘱されたふれあいサポーターが連絡会を組織して「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催する等の活動を行っている。				誰・何を対象に	結婚を希望している概ね20歳から45歳以下の男女				どのような方法・手順で	市の広報やお知らせ版、ホームページ、ふれあいサポーターによる個別相談、(一社)いばらき出会いサポートセンターのホームページにより、パーティーの開催について周知し募集を行う。				望ましい状態	結婚希望している男女の出会いの場やふれあいの場を提供することを通じて、少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化に歯止めをかけ、また常総市への定住促進を促し人口減少にも歯止めをかける。			

3 事務事業の主たる成果指標														
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。														
指標名	成婚者数	単位	組	目標値	3	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	この事業を通じて、1組でも多くのカップルが成婚に至ることができるように支援を行う。					

4 事務事業の実績 ㊦																														
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																														
年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度																					
	業務名				業務名				業務名																					
	活動量				活動量				活動量																					
事務事業を構成する主な業務	①	ふれあい(婚活)パーティー(水害により1回中止)			2回	①	ふれあい(婚活)パーティー			3回	①	ふれあい(婚活)パーティー			3回															
	②	結婚相談(毎月2回 第1・3日曜日)			24回	②	結婚相談(毎月2回 第1・3日曜日)			24回	②	結婚相談(毎月2回 第1・3日曜日)			24回															
	③	連絡会議(月1回)			12回	③	連絡会議(月1回)			12回	③	連絡会議(月1回)			12回															
	④					④					④																			
	⑤					⑤					⑤																			
	⑥					⑥					⑥																			
	⑦					⑦					⑦																			
	⑧					⑧					⑧																			
	⑨					⑨					⑨																			
	⑩					⑩					⑩																			
	⑪					⑪					⑪																			
	⑫					⑫					⑫																			
	目標値に対する実績値				0	組	目標値に対する実績値				0	組	目標値に対する実績値				2	組												
決算額	計	1,031,300	円	内訳	特定財源		円	一般財源	1,031,300	円	計	903,525	円	内訳	特定財源		円	一般財源	903,525	円	計	996,504	円	内訳	特定財源		円	一般財源	996,504	円
	(住民一人あたりの行政コスト)				17	円	(住民一人あたりの行政コスト)				15	円	(住民一人あたりの行政コスト)				16	円												

5 担当者評価 ㊧													
実施したことによる成果や問題点を記入してください。													
成果	目標は設定していない	成果内容	ふれあいパーティーのカップル数は、3回開催して13組成立したが、その後成婚に至るケースはあまりなく、参加者を市内に限定していないので、追跡調査は難しい状況である。										
問題点	「常総市ふれあいサポート入会申込書」を提出してくれている方には、カップル成立後定期的に交流をし、追跡調査は可能であるが、飛び込み参加の方、市外、県外の方も多く、プライバシー問題やセクハラ問題に発展しかねないデリケートな事案なので慎重に行わなければならない。ふれあいパーティーに参加する女性の方が少なく定員20名に満たないことが多い。												

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨													
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	結婚を希望する者同士の出会いの場の提供や結婚相談などの活動を積極的に活動しているが、成婚率が低いのが現状である。しかし、市が抱える少子化対策や人口問題(定住促進等)のために、今後も同様な活動を積極的に継続していくことが望ましい。												

7 実施計画 ㊩															
今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。															
年度	平成30年度				平成31年度				平成32年度						
事業内容	市長より委嘱を受けたふれあいサポーター(結婚相談員)が、少子化の大きな要因でもある未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために、男女の出会いの機会の提供や支援及び結婚相談を実施している。ふれあいサポーターが連絡会を組織して趣向を凝らした「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催し、カップル誕生を通じて成婚につながるような支援を行っている。				市長より委嘱を受けたふれあいサポーター(結婚相談員)が、少子化の大きな要因でもある未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために、男女の出会いの機会の提供や支援及び結婚相談を実施している。ふれあいサポーターが連絡会を組織して趣向を凝らした「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催し、カップル誕生を通じて成婚につながるような支援を行っている。				市長より委嘱を受けたふれあいサポーター(結婚相談員)が、少子化の大きな要因でもある未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけるために、男女の出会いの機会の提供や支援及び結婚相談を実施している。ふれあいサポーターが連絡会を組織して趣向を凝らした「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」を開催し、カップル誕生を通じて成婚につながるような支援を行っている。						
	【取組状況】				【取組状況】				【取組状況】						
	・連絡会議(毎月1回) ・結婚相談(毎月2回 第1・第3日曜日) ・「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」の開催(年3回)				・連絡会議(毎月1回) ・結婚相談(毎月2回 第1・第3日曜日) ・「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」の開催(年3回)				・連絡会議(毎月1回) ・結婚相談(毎月2回 第1・第3日曜日) ・「ふれあいパーティー(婚活パーティー)」の開催(年3回)						
	【予算】				【予算】				【予算】						
・ふれあいサポーター報酬 648,000円(3,000円/月) 18名分 平成30年度委嘱数 22名 9月より21名 不足123,000円 11月補正予定 計771,000円 ・結婚成立報奨金 30,000円 (結婚成立に貢献したふれあいサポーターに支給) 不足分 60,000円 11月補正予定 計 90,000円 ・ふれあいサポート事業運営補助金 300,000円 (基盤補助金としてふれあいサポーター連絡会に交付) ・いばらき出会いサポートセンター負担金 74,000円				・ふれあいサポーター報酬 756,000円(3,000円/月) 21名分 平成31年度委嘱数 21名予定 ・結婚成立報奨金 30,000円 (結婚成立に貢献したふれあいサポーターに支給) ・ふれあいサポート事業運営補助金 300,000円 (基盤補助金としてふれあいサポーター連絡会に交付) ・いばらき出会いサポートセンター負担金 74,000円				・ふれあいサポーター報酬 648,000円(3,000円/月) 18名分 H30年度より事業充実を図るためふれあいサポーターを22名に増員したが、定例会・ふれあいパーティー等に仕事上の都合により出席できないサポーターが何名かみられるため、2年任期が終わるH32年度から増員前の18名に戻したい。 ・結婚成立報奨金 30,000円 (結婚成立に貢献したふれあいサポーターに支給) ・ふれあいサポート事業運営補助金 300,000円 (基盤補助金としてふれあいサポーター連絡会に交付) ・いばらき出会いサポートセンター負担金 74,000円							
予算額	歳出	計	1,235		千円	歳出	計	1,130		千円	歳出	計	1,052		千円
		特定財源			千円		特定財源			千円		特定財源			千円
	歳入	一般財源	1,235		千円	歳入	一般財源	1,130		千円	歳入	一般財源	1,052		千円
		計	1,235		千円		計	1,130		千円		計	1,052		千円

8 財務アドバイザーの見解													
『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成28年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。													

9 行政改革懇談会(市民)の意見													
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。行政側がリードして取り組むことは重要である。デリケートな内容ではあるが、常総市の将来のためにも根気よく継続していただきたい。なお、アンケートなどを実施して参加者のニーズなどを聞き、単に「楽しかった」だけで終わらせることなく、目標である成婚者数を伸ばすためにも工夫を凝らしながら実施していただきたい。何年かに1回は旅行感覚で遠方に赴き、一泊二日での開催なども検討してみたい。													

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由	平成29年度に、ふれあいサポーター(結婚相談員)の拡充が図られた。今後も、結婚を希望する出会いの場の提供を継続して実施し、結婚相談の活動を積極的に行う。また、茨城県のマッチサポートとの連携強化も引き続き実施していく。												

11 事務事業の改善理由 ㊫													
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。													
事業内容	H30年度より事業充実を図るためふれあいサポーターを22名に増員したが、定例会・ふれあいパーティー等に仕事上の都合により出席できないサポーターが何名かみられるため、2年任期が終わるH32年度から増員前の18名に戻したい。												